

協働通信

都留の市民の活動

Vol.5 「鹿留子どもふれあいの森」整備委員会

鹿留地区において、森林の再生と子ども達の豊かな感性を育む森づくりを行う「鹿留子どもふれあいの森」整備委員会委員長の矢羽正子さん(東桂保育園園長)にお話を伺いました。



■「鹿留子どもふれあいの森」整備委員会委員長 矢羽正子さん

この取組を思い立ったきっかけは、ゲリラ豪雨の鉄砲水で園児に被害があったという悲しい報道を目にしたことでした。調べる中で、広葉樹の森の必要性を感じました。広葉樹の腐葉土は雨水の水がめとなり、有機物を含ませた水を少しずつ里に流してくれます。しかし、人々が森に手を入れなくなることにより、その機能が失われ、自然災害を引き起しています。また、森と人との関係も失わ

▽都留市まちづくり市民活動支援センター
都留市上谷2-1-15
都留市役所新町別館1階
▽開館 月～金(祝日除) 8:30～17:15
▽問い合わせ先 mail: shien@city.tsuru.yamanashi.jp ☎(46)5236 F A X (46)5237

れてきています。

現在、鹿留子どもふれあいの森は、県や市だけでなく、東桂小学校や都留文科大学の先生、学生さん、地区の皆さんなど、たくさんの方達の協力を得ながら、みんなで森づくりを進めています。その中で私は、森の中の様々な体験を通して、たくましく自立的な子ども達、森の生き物や落ち葉の一つひとつに愛着が持てる豊かな感性を持った子ども達を育てていきたいと思っています。また、森の中で親子一緒に食事をとりながら、森と人との関



係を見つめなおす、きっかけづくりができればとも考えています。私だけではなく、鹿留子どもふれあいの森に関わる皆さんは、それぞれに想いを持ち、夢を語り合いながら森づくりを進めています。何事も継続は力なり。これからも皆さんと協力し、実りあるものにしていきたいと思います。

12/11 開所式

協働のまちづくり 開地ふれあい集会所



開地地域協働のまちづくり推進会は、「協働のまちづくり開地ふれあい集会所(小野321番地1)」の開所式を12月11日に開催しました。

当集会所は同会が中心となり、平成21年から市との協議を重ねる中で、旧都留市中央学校給食センター事務所を有効利用し、地域住民のまちづくりの活動拠点及びふれあいの場として活用することを

展望し整備にいたしました。

開所式は市長や地域の住民など約30名が参加し、賑やかな雰囲気の中でとり行われました。武井会長は「新たな活動拠点として、高齢者や子ども達など世代を超えたふれあいの場として活用していきたい。」と話していました。

市民活動支援センターも今後の活用に向けて、できる限りサポートしていきたいと考えています。



■開所式で挨拶をする地域協働のまちづくり推進会 武井邦雄会長

地域のお知らせ!

禾生地域 「第6回文化展」が都留CATV 11チャンネルで放送されます。

日 時 1月13日(金)、14日(土)、15日(日) 1日2回放送(放送時間は13時30分～19時30分)

※放送局側の都合により、番組内容や放送時間が変更になる場合があります。

谷村地域 「夢実現ひるば 室内レク」
日 時 1月26日(木)13時30分～15時30分
場 所 文化会館1階